

喚起の声が聞こえないか

図書館長 黄色 瑞華

いささか唐突な言い方だが、図書館から「おいで、おいで」と呼ぶ声が聞こえないだろうか。叢書、たとえば岩波文庫のある書架の前に立ってみるといい。自然にあれこれと手がのびるだろう。一冊を取ってみる。また、別の一冊を取ってみる。文庫の一冊が読み手を呼んでいるからだ。

旅に出て、まだ見ぬ街に足をふみ入れる。あれは何だろう。この辺には何があるのだろうか。そういう好奇心にさそわれ予定外の時間を費やした経験があるだろう。

長い間外国人留学生に日本文化論を講じているが、毎年最初の授業で二つのことを述べることにしている。一つは、日本語の辞書を携帯しなさい。もう一つは、上野の杜に足をはこびなさいということだ。

一つの語を求めて辞書に当たるとき、その語にたどりつくまでに、いくつもの語に初めて出会うだろう。その語をもっと深く知ろうとして、さらにいくつもの語に出会うこともあろう。上野の杜で、博物館や美術館に入り、それがきっかけとなって、歌舞伎座や能楽堂をたずねてみたくなるだろう。同様に、川端の『伊豆の踊り子』を読んで、それをきっかけに『雪国』や『古都』に読みすすむこともあろう。

私が見るかぎり、当面する問題解決のために参考図書を求めて、図書館を利用する学生が少くない。そういう利用方法が誤りというのではない。学生にとって、宿題のレポート作成は急務。図書館にはそれをサポートするという任務もあるのだが、その先に自己の生をイメージできるような一冊に出会う機会を与えるという大事もあるのだ。

辞書で「水」の項に当たってみる。「水入らず」「水に流す」「水ぬるむ」等々、「水」にかかわる多くの語句に出会うはずだ。それを見て、日本国の地形や気候、そこに住する人々の生活、思想や感情を思うことで、アイデンティティの確立に向かうことが可能となる。アイデンティティの確立のために読むのではなく、読むことによって、アイデンティティの確立に向かうことが可能となるのだ。また、鷗外の『雁』を読んで、「おたま」のころの動きに自己の発見も可能となる。

四十余万の蔵書は君を呼んでいる。耳を澄ませて、図書館に足を運んでほしい。

図書館ガイダンス開催中!

入学から早一ヶ月、皆さんそろそろ大学には慣れましたでしょうか？

今までとは違う講義の形態や学習方法には戸惑いも多いと思います。

そこで役に立つのが図書館。図書館を上手に使いえば、課題をこなすのも授業の疑問もスムーズに解決します。

しかし、大学図書館がいったいどんなところなのか、どんな使い方をしたらいいのか判らない人も多いのではないのでしょうか。そこで図書館では、図書館を便利に使うためのガイダンスを実施しています。

内容は、図書館ホームページから利用できる各種機能の紹介、館内案内、蔵書・情報検索、レポート・論文作成のための資料検索法など、皆さんの学習に役立つ講習会を実施しています。

フレッシュマンガイダンス内容

フレッシュマンガイダンスでは、まず図書館を利用していただくにあたって基本的な内容を解説します。

☆講義編

- ・城西大学水田記念図書館の機能と各階案内
- ・ホームページの解説
- ・検索のためのOPAC（オンライン蔵書目録）の使い方
- ・検索結果と請求記号の見方
- ・図書館資料の利用の仕方



☆実習編

実習では、実際にPC端末を使って検索を行い、簡単な課題に取り組みます。

- ・テーマを決めてOPACで検索
- ・DVDの視聴
- ・テーマに沿った雑誌記事の検索
- ・国立国会図書館<雑誌記事索引>を使って雑誌記事を探す
- ・ブラウジングコーナーの新聞から記事を探す

以上を基本とした図書館利用の第一歩が学習できます。

そのほかにもよりステップアップした内容として、特定のデータベースに関する解説や館内ツアーの実施、レポート作成のためのガイダンスなども行っています。

申込はクラス単位だけでなく、グループ、個人でも受け付けています。

詳しくは図書館1階カウンター、もしくは内線1152までお問い合わせください。



Scopus・ScienceDirect講習会

4月15日(水)に Scopus・ScienceDirect 利用講習会が行われました。

Scopus は科学・技術・医学・社会科学分野における世界最大規模の書誌・引用文献データベースで、4,000 以上の出版社、16,000 誌以上の学術ジャーナルを収録しており、抄録の数は 3,600 万件を超えます。

新規追加される情報は毎年 110 万件以上にのぼり、高い速報性と網羅性を備えています。

今回の新機能として Beilstein 構造式・反応式情報が利用可能になりました。これにより、化学関係の研究者にとっての利用価値が飛躍的に高まりました。

また強化された電子メールアラート機能で、研究テーマに関する新しい文献や気になっている論文が引用された場合に毎日～毎月の頻度で情報を入手することができます。

ScienceDirect は同じく Elsevier 社のフルテキストデータベースで、約 2,500 誌の科学・技術・医学・社会科学分野の電子ジャーナルに加え、多数の電子ブックも搭載しています。収録数は 800 万件を超え、雑誌記事検索からフルテキストにアクセスできます。

Scopus 同様のシステムとして ScienceDirect にもアラート機能があり、登録したトピックや引用、最新号の発行を電子メールでお知らせします。

また、昨年 11 月に行われたバージョンアップにより PDF ダウンロード機能による効率的な文献の収集が可能になり、動画や音声といった補助コンテンツの表示が見やすくなる等、インターフェースの改良も行われています。

講習では、基本的な機能の説明と追加された新機能の使用方法について、実演を交えながら解説されました。

HCCP (英国下院議会報告書) 利用講習会

続く 4 月 17 日には HCCP(英国下院議会報告書)の利用講習会が行われました。

19C/20C House of Commons Parliamentary Papers(HCPP)は英国議会資料の中でも最も重要とされる 19 世紀と 20 世紀の下院議員議会文書 184,000 件以上をデジタル化してウェブ上で提供するものです。

この文書には政府提出資料、法律案、各種委員会報告書が含まれ、全文だけでなく原典そのままのページイメージで地図や図、イラスト、統計を閲覧することができます。

当時強大な勢力を誇った英国の議会資料は、単にイギリス国内の情報だけでなく植民地の領事報告や年次報告、外交資料、貿易資料など膨大な量と分野を網羅しており、歴史学だけではなく社会学、経済学、政治学といった分野まで幅広く活用できる貴重な情報源です。

講習はこの貴重なデータベースの検索方法を中心に実施されました。

SCOPUS、ScienceDirect、HCCP は共に図書館ホームページ(<http://libopac.josai.ac.jp/>)の
国外データベースよりアクセスすることができます。

今回の講習会の資料はカウンター前で配布しておりますので、参加できなかった方はどうぞご自由にお持ち帰りください。

リメディアルムービーを活用しよう！

学力補強（リメディアル）ムービーは、基礎学力の補習・補強を目的とした自学自習用の講義映像教材です。

いざ授業を受けてみたけれど、「わからないところが数多い」「自分の基礎力に不安がある」そんな人のために用意されたこの映像講義は生物、化学、英語、数学の4科目から選択でき、学内のネットワークを通じてどの端末からでも利用することができます。

講義は1コマ90分で完結しており、効率的に学習を進めることができます。また、映像ならではの利点として何度でも繰り返し見ることができますので、復習も容易です。

各単元の終わりには小テストが用意されているので、毎回自分の習熟度を確かめることができます。

2009年より新たに英語の科目が増強され、以下の7項目に増えました。

- ① 進路対応講座 高校生物
- ② 進路対応講座 高校化学
- ③ 高3生対象講座 スタンダード化学・有機編
- ④ 高3生対象講座 FLASHBACK ENGLISH
- ⑤ 高3生対象講座 私立メディカル数学
- ⑥ 高3生対象講座 天空への数学I・A・II・B
- ⑦ 高3生対象講座 天空への理系数学



リメディアルムービーへのアクセスは図書館ホームページ(<http://libopac.josai.ac.jp/>)のTopics「学力補強ムービー」の項目から各学科ごとに選択できます。

なお、図書館ではリメディアルムービーのためにヘッドホンの貸し出しも行っています。

必要な方はカウンターにお声掛けください。

5月、6月の開館日

☆5月3日(日曜日)は開館しています

5月							6月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
					1	2		1	2	3	4	5	6
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30				
31													

開館時間 □9:00-21:00 □9:00-19:00 □9:00-17:00 □休館日